

せいとかいせんきょ — 生徒会選挙 —

がつ がつ かくちゅうがっこう せいとかいせんきょ やくいんてい
9月～10月、各中学校で生徒会選挙があり、いずれも役員定
いん うわまわ かず りっこうほ りっこうほしゃ じぶん
員を上回る数の立候補がありました。どの立候補者も自分たちが
がっこう よ おも こうじきかんちゅう あさ
学校をもっと良くしたいという思いで、公示期間中、朝のあいさつ
こうないほうそう ぜんこうせい じしん とうひょう よ
や校内放送で全校生に自身への投票を呼びかけました。
むか とうひょう び たちあいえんぜつかい ぜんこうせいと ちゅうもく なか
そして迎えた投票日。立会演説会では全校生徒が注目する中、
りっこうほしゃ じぶん えら がっこうぜんたい いけん
立候補者が「もし自分が選ばれたら、学校全体の意見をまとめて
じつげん どうどう えんぜつ つづ おうえんせいと えんぜつ
…」と実現させたいことを堂々と演説し、続く応援生徒からの演説
ひと お あつ うつた えんぜつ き せいと
も「なぜこの人を推すのか」を熱く訴えました。演説を聞く生徒た
だれ ひょう とう かんが ひとり はなし き い
ちは誰に票を投じるかを考えながら、一人ひとりの話に聞き入っ
ていました。